

CONTENTS

INTRODUCTION	未だ見ぬ過去、懐かしい未来	2
CHAPTER1	生物感覚とセンシング	9
	トンボになる日	10
	五感とセンシング	12
	生き延びるためのセンシング	14
	開眼	16
	進化と感覚器	18
	拡張感覚	20
	COLUMN 兆しを識る	22
CHAPTER2	現代社会とセンシング	25
	センシングをデザインする	26
	手のひらで天気分かる時代	28
	デバイスがヒトを変える	29
	情報は曖昧なほうが良い？	31
	隠語が人命を救う	32
	COLUMN 下を向いて歩こう	34
CHAPTER3	なぜ、今センシングなのか	37
	なぜ、今、センシングなのか	38
	センサーの原理	40
	センサーの機能の広がり	42
	センシングテクノロジーの構造	44
	センシング技術の発想Ⅰ	46
	センシング技術の発想Ⅱ	48
	Sensing Method 測定手法	50
	様々なセンサー	52
	ハードウェアのルネサンス	56
	ハードウェアのルネサンスⅡ	58
	開かれたハードウェア	59
	How to do から What to do へ	61
	アナリティクスの進化	64
	脳を超えるコンピュータ	68
	インフラとしての IoT	70
	COLUMN 目は口ほどに	72
CHAPTER4	センシングのこれまでとこれから	75
	気温が見えた日	76
	「観察」が生み出す気づき	79
	センサーヒストリー	80
	センサーが新分野を拓く	84

	3ヶ月革命	87
	SENSING 5.0	88
	COLUMN 名もなきセンサー	92
CHAPTER5	センシングの実践と課題	95
	センシングの課題と解決	96
	必要なデータを選別せよ	99
	より軽く、より速く、より広く	101
	自給自足化	104
	COLUMN LINK	106
CHAPTER6	SUPER SENSING とは	109
	私は花を観る、その時、石は星を見ている	110
	3ノード2リンクで考える	112
	Sensing Target 測定対象	114
	Sensing Method 測定方法	117
	Measurer 測定主体	118
	今までにないセンシングを生み出す	120
	SUPER SENSING とは	122
	NEW OBJECT	124
	SENSOR FUSION	125
	NEW MODAL INFORMATION	126
	NEW MODAL SENSOR	127
	AUGMENTED REALITY	128
	NEW EXPRESSION	129
	MACHINE TO MACHINE	130
	SUSTAINABLE SENSING	131
	SENSORLESS (6 SENSES)	132
	SUPER SENSING がもたらす市場の拡張性に関して	133
	Sensing Design Map	135
	本書が目指す6つのテーマ	136
	COLUMN SUPER SENSING	138
CHAPTER7	意味センシング	141
	意味センシングとは	143
	意味とは何か？	144
	物理量センシングの時代	146
	物理量センシングから意味センシングへ	146
	意味センシングを超えて	147
	意味センシングを使わない場面	147
	意味センシング先端事例	148
	COLUMN SUPER SENSING TREND	150

CHAPTER8	副産物によるセンシング	153
	意外なセンシング	155
	空の色で服を選ぶ	156
	Indirect Sensing	158
	Indirect Sensing を行っているセンサーの例	160
	COLUMN 意外なセンシング	164
CHAPTER9	センサーレスセンシング	167
	五感を超えて本質に迫る	168
	センサーレスセンシング	171
	センサーレスセンシング先端事例	174
	COLUMN センサーレスセンシング	178
CHAPTER10	バイオハック	181
	システムは生物化する	183
	最も身近なセンサー	185
	COLUMN バイオハッキング	192
CHAPTER11	拡張感覚—五感を超えて	195
	センサーは自分の一部になる	197
	五感の拡張としてのセンサー	198
	拡張感覚は人間拡張へ	200
	COLUMN 拡張感覚	206
CHAPTER12	予測感性のセンシング	209
	記憶と予測の関係	210
	期待はスパイス	213
	期待通りから期待以上へ	218
	COLUMN 時間よ止まれ	220
	COLUMN 不安と期待は裏腹	222
CHAPTER13	SENSING DESIGN PROCESS	225
	デザインシンキングで考えるセンシング	226
	観察と洞察の違い	230
	パーソナル×オーケストレーション	232
	さらなる発想を生むラピッドプロトタイプ	234
	アイデアをデザインに錬金するには	236
	ストーリーテリングで築くセンシングデザイン	238
	COLUMN SUPER SENSING PROCESS	240

CHAPTER14	SUPER SENSING の未来	243
	SUPER SENSING と意識変革	244
	よりよく生きるためのセンシング	246
	SENSING FOR HUMAN	248
	INDUSTRIAL INNOVATION	250
	SoT (Sensornet of Things)	252
	センシングと産業デザイン	254
	オートノーマスセンシング	257
	COLUMN 生物化と未来	258
	COLUMN AMBIENT SENSING	260
	この星の豊かな未来に	262
ACKNOWLEDGEMENT		265
	SENSE SENSOR SENSING	267
	あとがきにかえて	268